

— 市民がつくる市民のための地域環境情報誌 —

エコライフみしま



第 8 号
2006 / 10/13

知っていますか？

市の鳥「かわせみ」市の木「いちよう」市の花「三島桜」

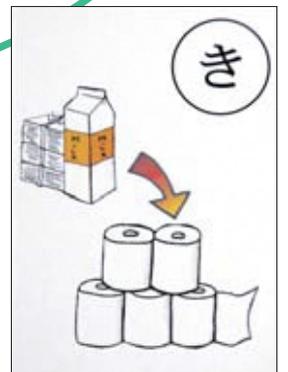


- 分けて出そうよ『ミックス古紙』…P 2～3
- 環境活動の紹介…P 3
- 環境情報コーナー（ポイ捨て防止）…P 4



特集

分けて出そうよ 『ミックス古紙』



環境カルタ

市の幼児環境教育推進プロジェクトで、平成16年に公立保育園・幼稚園の園児と家族から募集。その一部を掲載しました。

- ㊀：資源ごみ 生まれかわるよ もう一度（北幼稚園）
- ㊁：リサイクル 少しの手間で 地球にやさしい（谷田保育園）
- ㊂：ルールを守ってごみを分けよう（幼児環境教育推進プロジェクトチーム）
- ㊃：牛乳パックで リサイクル（大場幼稚園）
- ㊄：たばこは ちゃんと 灰皿に（北幼稚園・4ページに掲載）

ミックス古紙って何？

今年の4月から新たに分別収集が始まった資源古紙の分類です。これまでも分別収集されていた「新聞」「雑誌」「段ボール」「牛乳パック」以外の紙が対象です。

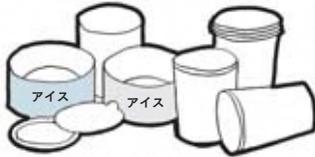
たとえば・・・



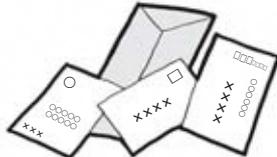
菓子類などの空き箱



靴、ティッシュなどの外箱

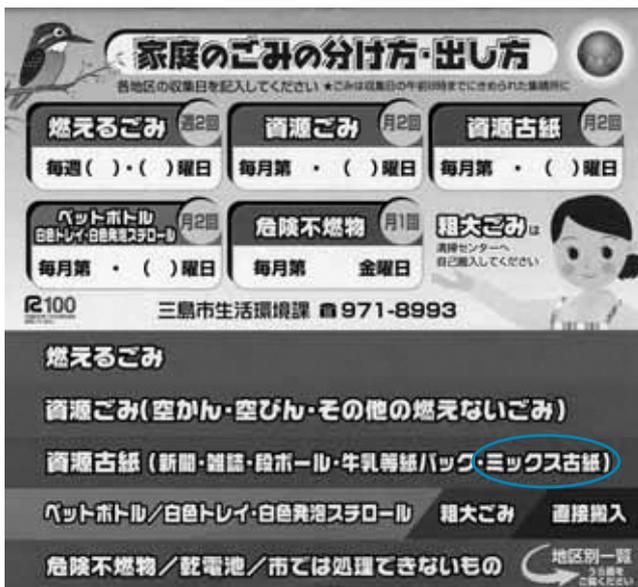


紙コップなど



ハガキや手紙などの郵便物

詳しくは・・・



▲今年4月発行の「家庭のごみの分け方・出し方」。各家庭に配布されているほか、市役所ロビーにも置いてあります。

なぜミックス古紙を回収するの？

①資源の有効利用と省エネになります

リサイクルを進めることで、新たな木材資源の利用を減らすことができ、エネルギー利用も少なくすることができます。

また、ミックス古紙を有効にいかすためには「分別」が重要です。キチンと分ければミックス古紙の価値もぐーんと高まります。

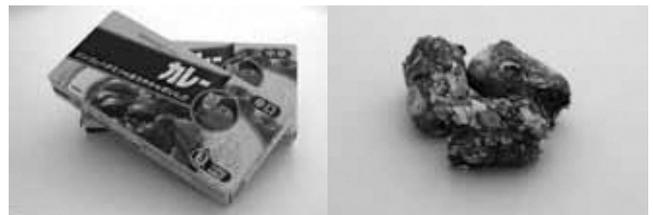
②燃えるごみを減らせます

近年、新規埋立地の確保は非常に困難になっています。紙ごみは燃やした後も焼却灰が残り、それだけ埋立地を使ってしまいます。

三島市では、これまでも新聞・雑誌・段ボールなどの古紙回収を進めてきましたが、ミックス古紙の回収開始により、ほとんどすべての紙がリサイクルできるようになりました。

ミックス古紙は何になるの？

三島市で出されているミックス古紙は建材（再生ボード）の原料などになっています。他にもお菓子や調味料などの外箱やRPF（主に工場のボイラーや発電施設などで利用される固形燃料）などになっている場合もあります。



▲調味料などの外箱（イメージ） ▲RPF（工業用の固形燃料）

エコライフお江戸でござる 紙くず買いと紙くず拾い

紙くず買いは市中を天秤棒に大きな籠を担いで「てんでん紙くず、てん紙くず」と言って、反故紙（使用済みの紙）や紙くずを買い集め、紙くず拾いは道端に捨てられた紙くずを拾い集めていた。江戸川柳に「杖ほど



▲「江戸名所図会」よりの箸で喰ってるくず拾い」とある。この紙くずは瀝き返されて「浅

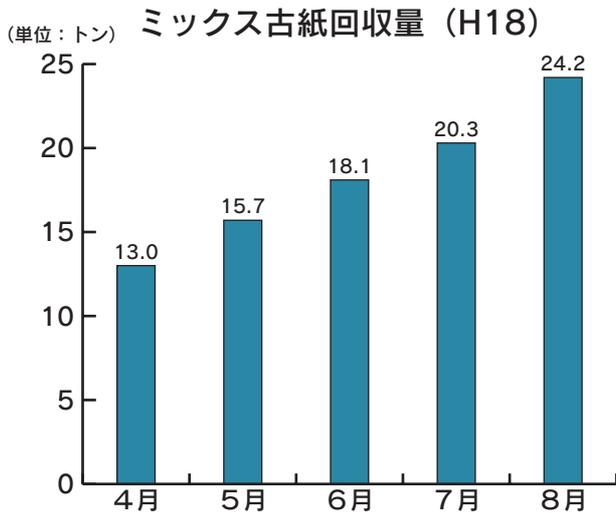
草紙」として売り出された。浅草紙は紙くずを煮てドロドロに溶かし、冷やしてから紙漉きする。この冷やかしの間、紙漉き職人たちはそろって近くの遊郭、吉原へ見物に行ったようだ。これが「冷やかしの語源となった、とも言われている。

出典／中江克己著「お江戸の素朴な大疑問」PHP文庫

清掃センターに聞きました

回収は順調に進んでいますか？

すでに導入済みの鎌倉市の実績を人口比で三島市に当てはめ、年800トン（月平均70トン）くらいと見込んでいました。しかし、現状はまだ月24.2トン（8月）で見込みの量を大きく割り込んでいます。

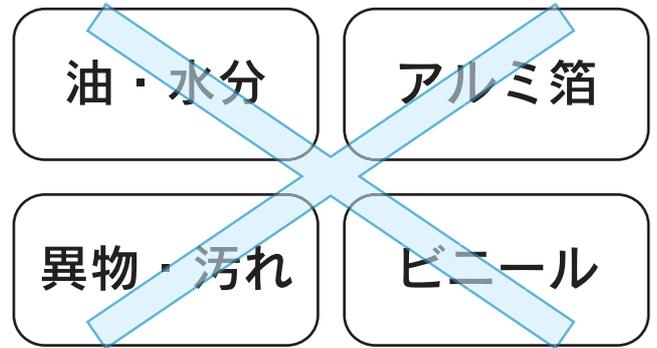


ミックス古紙のことを知らない人が多いように感じますが？

「広報みしま」や「さくらチャンネル（CATV35ch）」での告知、地区ごとの説明会などを重ねてきました。今後、自治会（町内会）の会合などに呼んでいただければ職員が出向いて説明しますので、生活環境課（☎971-8993）までお問い合わせください。

収集で困っていることはありますか？

ミックス古紙に限らず、分別の悪い集積所がいくつかあり、それがいちばん困っている点です。また、朝8時以降の後出しは回収漏れの原因になりますので注意してください。当然、ミックス古紙にも分別のルールがあるのでもう一度確認してください。



▲油・水分が含まれているもの、アルミ箔やビニールでコートされているものは除いてください。また、異物・汚れもふき取ってください。

クイズ

Q1 ミックス古紙などを回収し、他の製品の原料に利用することを何といいますか。

- ①リフューズ（断る） ②リデュース（減量）
③リユース（再使用） ④リサイクル（資源化）

Q2 古紙と木材、どちらを使って紙をつくる方がエネルギー消費が少ないでしょうか。

- ①古紙 ②木材 ③同じくらい

①：20 ②：10/㊦

活動紹介

環境美化推進員・酒井秀久さん（日の出町）

■自治会への働きかけ

酒井さんは、地域の美化推進員として、日の出町の評議員、組長さんにミックス古紙回収やごみの出し方について説明を行いました。現在ミックス古紙は各集積所に4袋くらい出されているそうです。これを、6袋くらいに増やしたいと意気込んで

います。

■子どもたちへの教育

年1回、夏休みに子ども会を引率して施設見学を行っています。今年は、函南町ごみ焼却場を見学したそうです。

日頃は、ごみ収集日に区内すべての集積所を回り、ごみの出し方について注意を促しています。

「自ら憎まれ役を買って出ている」という酒井さんですが、市民一人一人がルールを守り、ごみの分別、減量を進めていきたいものですね。



▲集積所を巡回する酒井さん



環境情報コーナー



右写真のような標識が、街の歩道や交差点の路面に表示されていることに気が付きましたか。4月に施行された「歩行喫煙・ポイ捨て防止条例」に合わせて設置されたものです。



私たちの生活の場である道路、河川、公園などは、私たち

の心を映す鏡ではないでしょうか。右のグラフは西小学校付近と境川清住緑地に落ちていたタバコの吸殻の本数の推移です。あるエコリーダー（※）が自主的にごみ拾いを行っていて、その際に拾った吸い殻を数えたものです。

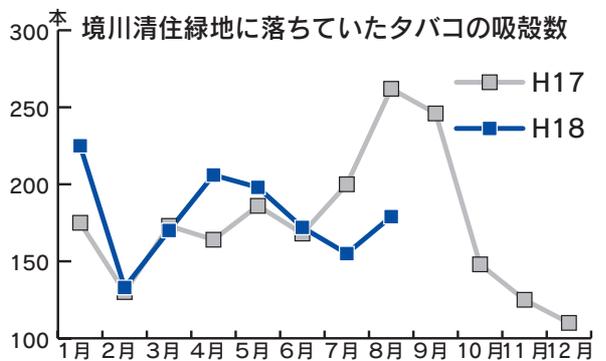
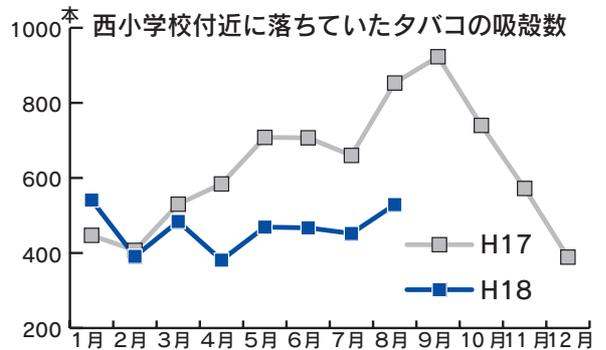
条例の効果か、はっきりとは分かりませんが、今年は昨年と比べ若干減少傾向にあるようです。

それでも、まだまだ皆さんの吸い殻が捨てられています。美しい街並みを次世代に引き継いでいこうという条例の趣旨を理解して、歩行喫煙・ポイ捨て行為はやめましょう。



④ たばこはちゃんと灰皿に（北幼稚園）

この標識、知っていますか？



調査方法

共通 本数は月ごとの合計を集計。ルートは固定して実施。

西小付近 月～金曜の朝、西小の周囲に落ちていた吸い殻を数えた。

境川清住緑地 月・木曜の朝、境川清住緑地と周辺の一部に落ちていた吸い殻を数えた。

※…市民環境大学修了生のうち、一定の条件を満たした人を市がエコリーダーに認定しています。

【編集後記】

アフリカのマータイさんが国連でアピールした「もったいない-MOTTAINAI」が、世界語として認められ、ものや時間を大切にすることが世界中で進められています。

この8号の特集は「ミックス古紙の再資源化」であり、まさに「もったいない」の実践です。今こそ三島から発信、実行しましょう。（さ）

編集スタッフ：飯田喜一・石橋幹人・岩田明彦・大村洋子・河嶋禎男・佐伯忠夫・重間良子・鈴木忠宣・高橋由美子・永嶋章吉

<http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>（広報みしまと一緒に掲載中）



第8号（5月・10月の年2回発行）

平成18年10月13日発行

〒411-0858 静岡県三島市中央町5-5

三島市役所中央町別館

環境企画課環境政策室内

「エコライフみしま」編集事務局

TEL：055-983-2647

FAX：055-976-8728

E-mail:kankyuu@city.mishima.shizuoka.jp

古紙配合率100%再生紙を使用しています。この再生紙も、さらに再生可能な資源古紙です。